

予算委員会 会議録

日 時 令和6年12月9日（月曜日） 午前9時56分 ～ 午前11時36分
場 所 白杵庁舎2階 全員協議会室

出席委員の氏名

委員長 匹田 郁	副委員長 戸匹 映二	委員 平川 幸司
委員 甲斐 尊	委員 安東 鉄男	委員 芝田 英範
委員 河野 巧	委員 川辺 隆	委員 匹田久美子
委員 伊藤 淳	委員 梅田 徳男	委員 広田 精治
委員 奥田富美子	委員 大塚 州章	委員 武生 博明
委員 吉岡 勲	委員 牧 宣雄	

オブザーバー

議長 内藤 康弘

欠席委員の氏名

（ な し ）

説明のため出席した者の職氏名

政策監（総務・企画担当）	平山 博造	政策監（インフラ担当）	高野 裕之
		兼建設課長	
政策監（産業担当）	姫野 敬一	財務経営課長	荻野 浩一
総務課長	佐世 善之	秘書・総合政策課長	安東 信二
地域力創生課長	望月 裕三	環境課長	藤澤 清巳
福祉課長	大戸 敏雄	税務課長	尾本 浩
保険健康課長	川辺みさご	子ども子育て課長	竹尾 幸三
上下水道課長		建設課長	小坂 郡師
併水道事業所長	齋藤 隆生		
高齢者支援課長	安藤 隆文	産業観光課長	山木 哲男
農林振興課長	目原 康弘	教育次長兼教育総務課長	佐藤 忠久
学校教育課長	新名 敦	文化・文化財課長	日高 昌幸

社会教育課長	川辺宏一郎	学校教育課参事監	麻生 幸誠
有機農業推進室長	竹尾 智明	福祉課課長代理	阿南むつみ
総務課DX推進室長	江川 徹	その他関係職員	

出席した事務局職員の職氏名

局長 林 昌英 次長 二宮貴司 主幹 原 伸行 書記 大井智香子

傍聴者

(な し)

会議に付した事件及び審査結果

番 号	件 名	審査結果
第109号	令和6年度臼杵市一般会計補正予算（第7号）	原案可決
第110号	令和6年度臼杵市水道事業会計補正予算（第2号）	原案可決
第111号	令和6年度臼杵市下水道事業会計補正予算（第3号）	原案可決
第112号	令和6年度臼杵市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	原案可決
第113号	令和6年度臼杵市介護保険特別会計補正予算（第2号）	原案可決
第114号	令和6年度臼杵市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	原案可決

午前9時56分 開議

○委員長（匹田 郁）

ただいまから、予算委員会を開催いたします。本日は傍聴の申出があった場合には許可したいと思いますのでご了承ください。なお、一般会計と特別会計全ての説明と、議案質疑終了後に、一般会計から順次、採決を行いたいと思いますので、よろしくお願いいたします。これより議事に入ります。

本日、本委員会で審査する議案は6件であります。本日の委員会は、お手元に配付しております委員会次第により進行いたします。また、質疑及び答弁を行う場合の挙手についても徹底

をお願いいたします。はじめに、第109号議案 令和6年度臼杵市一般会計補正予算（第7号）を議題といたします。それでは総務・企画関係の議案について審査を行います。執行部の説明を求めます。

◎総務課長（佐世善之）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

◎財務経営課長（荻野浩一）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

◎秘書・総合政策課長（安東信二）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

◎地域力創生課長（望月裕三）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

○委員長（匹田 郁）

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。質疑は挙手をもってお願いいたします。

○委員（河野 巧）

歳出1番、業務支援委託料の件なんですけども、いつからの予定で、こういった方に委託するのか、もう現在で決まってることがありましたらお知らせください。

◎総務課長（佐世善之）

河野委員の質問にお答えいたします。いつからかということですが、来年の1月から予定をしております。人材につきましては、大分県のほうでプロポーザルを実施していただきますので、そちらで対象の業者が決まって、そちらと契約をするということになっております。以上です。

○委員（河野 巧）

今、大分県っていうお話があったんですけど、広域か何かでされるんですかね。プロポーザルのほうを。

◎総務課長（佐世善之）

河野委員の質問にお答えいたします。こちらにつきましては、歳入ナンバー1番のほうの大分県の補助金を使って、事業させていただきますので、特に広域というわけではないんですけども、うちのほうでこういった業務をお任せしたいということで仕様書をつくって、大分県のほうに送らせていただいて、その中で県のほうでプロポーザルをしていただくということになっております。

○委員長（匹田 郁）

ほかにございませんか。

○委員（奥田富美子）

すいません同じところですが、1月から入って3月までの期間ということでしょうかという

確認と、その方が入ったことによって窓口改革ということですが具体的に、市民にとってどんな感じに改革されるのか。お願いします。

◎総務課長（佐世善之）

奥田委員の質問にお答えいたします。期間につきましては、令和6年度ということでございますので、1月から3月までということでございます。あと、市民にとってどのように変わりますかということでございますけれども、現在、各種証明発行が税務課の分であれば税務課、住民票であれば市民課ということで、それぞれ窓口が分かれていますけれども、将来的にはそういった各種証明といいますか紙ベースで交付する分については、1か所でできないかということで、そういったところをいろいろ全国の状況を踏まえて改革をしたいと思っていますので、そういったところの知識とか経験をこちらでも生かしていただこうということを考えております。以上です。

○委員長（匹田 郁）

ほかにございませんか。

○委員（河野 巧）

債務負担行為の中で、総務課所管の電話交換業務委託料ということで、今年度だったですかね、電話交換業務のほう。以前は庁内でやってたのが、外部のほうに委託するようになったと思うんですけども、当初、スタート段階で、なかなかこう電話が繋がらないとか、交換の方の熟度が少し落ちてたんじゃないかなというご意見を市民の方からもお聞きしました。委託料になるので、入札するのかなと思うんですけども、現状、こういった運営を行って、よく私なんかも電話させてもらうんですけども、直接担当の方に連絡したときに、そちらに電話行くんですけども、個別の携帯に飛んだりとか、その課のほうに飛んだりとか、これまでとちょっと違うような感じなんですけども、もう少し詳しい今の運営方針というか運営内容をお知らせください。

◎総務課DX推進室（江川 徹）

総務課DX推進室長の江川です。河野委員のご質問にお答えします。現在、携帯の外線の受付ですけども、携帯は4台体制で受けております。その中で3名の方が常時在籍しているというような形で運用しております。今度、携帯から各職員に職場携帯があるんですけども、その方用に当てる内線番号、それとグループ用の内線番号、それと課用の内線番号と1人三つ持っております。なので、1人が出なかった場合は、次はグループ、グループで出なければ課にかけるとような運用で必ず電話が通じるような体制をとっているというところです。

○委員（河野 巧）

今回のこの予算と関連するんですけども、そもそもの市のほうには結構いろんな番号があると思います。固定電話とか、そういったときにこれまでの委託、庁内でやってた分と加えて、料金的には上がったのか下がったのかというのはちょっと、いまいち分からないんですけど、市報等でも、各課の電話番号は掲示して市民の方にお知らせしていると思うんですけども、代

表番号にかける人もまだまだ多くて、つながりにくいことがあるんですけど、その辺の予算かけることで改善できることがあれば、教えていただきたいんですけども。

◎総務課長（佐世善之）

河野委員のご質問にお答えします。ダイヤルイン番号においては、各課用のものと各グループ用というものをそれぞれの課に、依頼をしてつくっております。予算をかければうまくなるかっていうところになりますと、もうあとは受付の携帯電話を増やすか、受付用の交換手を増やすかしかないというふうに思っております。一応それでも、昨年度よりも今年度のほうが電話はかかりやすいという状況で、最近は、あまり苦情の電話というものは受けてないような状況です。

○委員長（匹田 郁）

ほかにございませんか。

○委員（河野 巧）

電話のほうは分かりました。あと債務負担行為の地域力創生課の中で、各コミュニティーセンターの委託料なんですけども、それぞれの規模もあると思うんですけども、指定を受ける中で年間の管理料を割った場合、少ないところと多いところで100万円ぐらい差があるんですけども、これは職員の給与が関係するののか、あとはもう1点は、これからに向けて時給もちょっと上がってきてますんで、その分も加味したものになってるののかの説明をお願いします。

◎地域力創生課長（望月裕三）

河野委員の質問にお答えします。指定管理委託料の差ということではありますが、職員給については、基本的に来年度の最低賃金とか、そういうものを考慮した上で設定をさせていただき、反映をしておりますので、地域ごとに給与の差が生じるというようなことはございません。ただ配置をしている人数の差とか、勤務する時間というか、開館の日にちが違う。そういった違いで差がでるので、大きく職員給とかで差がでているものではございません。以上です。

○委員（河野 巧）

公民館的要素があるので、田野地区と南野津のほうは料金が高いのかなと思うんですけども、特にこの差でこういった業務をお願いしてるっていうのが分かればお知らせください。

◎地域力創生課長（望月裕三）

河野委員の質問にお答えします。田野と南野津が今回の指定管理委託料の中でもちょっと高めだということの理由についてですが、先ほど委員言われたように施設の規模が若干大きめであるというのが一つの理由であります。田野地区、南野津地区は約450平米ぐらいありまして、その他の海辺などは200とか300、今回の下北も350ぐらいで、規模の差が一つの理由ではあるんですが、それ以外に、開館時間の差があるというのが大きな理由であります。現在、田野と南野津はご存じのとおり地区公民館として、土・日そして夜間22時までで年末年始の休暇以外は、空いている状況であります。日曜とか夜間の部分について別途委託料がかかっております。コミュニティーセンターは、条例上8時30分から17時までの開館というこ

とで、順次、田野、南野津も今後、それに合わせていくような形になろうかというふうには考えているんですが、実は南野津につきましては、ふれあい健康館というトレーニングルームを設置している部屋があり、田野地区は田野グラウンドの管理を行っているという地域事情が若干ございます。そのために直ちに全て同じ時間に閉館するというのは難しいのかなという状況にありまして、また地域の急激なサービス低下等が発生しないように、地域の意向を確認しながら、今後、時間調整をしていくつもりで考えておりますので、現時点では、それに対応できる予算措置をさせていただいているそういった状況でございます。以上です。

○委員長（匹田 郁）

ほかにございませんか。

（ 「なし」の声 ）

○委員長（匹田 郁）

以上で総務・企画関係の議案質疑を終わります。ご苦労さまでした。

暫時休憩いたします。

午前１０時１５分 休憩

午前１０時１６分 再開

○委員長（匹田 郁）

再開いたします。

次に市民関係の議案について審査を行います。執行部の説明を求めます。

◎税務課長（尾本 浩）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

◎環境課長（藤澤清巳）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

○委員長（匹田 郁）

以上で説明が終わりました。質問のある方は挙手でお願いいたします。

○委員（広田精治）

歳入の１番、お願いします。割込違いについては、納税義務者数の増加、もちろんそれに伴って所得金額の増加と思うんですけども、納税義務者数がどれぐらい見込みよりも多くなったのか。

◎税務課長（尾本 浩）

広田委員の質問にお答えいたします。課税の人数でございますが、令和５年度と比較をしますと、所得割で１３３人、均等割で１４５人という人数の増加となっております。以上です。

○委員長（匹田 郁）

ほかにございませんか。

（ 「なし」の声 ）

○委員長（匹田 郁）

以上で、市民関係の議案質疑を終わります。ご苦労さまでした。

暫時休憩いたします。

午前１０時２２分 休憩

午前１０時２３分 再開

○委員長（匹田 郁）

再開いたします。

次に、福祉保健関係の議案について審査を行います。執行部の説明を求めます。

◎保険健康課長（川辺みさご）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

◎高齢者支援課長（安藤隆文）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

◎子ども子育て課長（竹尾幸三）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

◎福祉課長（大戸敏雄）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

○委員長（匹田 郁）

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。質疑は挙手をもってお願いします。

○委員（河野 巧）

歳出ナンバー１番、高齢者支援課の設計委託料なんですけども、老人憩いの家の県道が、広くなるか付け替えかだったと思うんですけども、設計委託料をあげることで今後のこれは、県の補償で建つことになるのか、地元負担とかなく、建屋が建つのかその辺はどうでしょうか。

◎高齢者支援課長（安藤隆文）

河野委員の質問にお答えいたします。この工事については県のほうが負担をしていただくんですけど、最初のこういった設計委託とかっていうのはちょっと市のほうで準備をして、その建物を移してくれというところから始まっていますので、そのための設計委託となっています。費用については、補償というのが県のほうから入ってきますので、それになると思います。地元負担については基本的には発生しないというふうに考えております。以上です。

○委員（河野 巧）

続いて歳出ナンバー7番、訓練等給付費のほうなんですけども、当初の予定見込みからどれぐらい人数が減ったのか増えたのかっていう数が分かればお知らせください。

◎福祉課課長代理（阿南むつみ）

福祉課障がい福祉グループ課長代理の阿南と申します。河野委員のご質問にお答えいたします。自立訓練の給付費に関しましては、機能訓練の対象者が昨年度は対象がいなかったものが、今年度4名発生しておりまして、その分が増加となっております。以上です。

○委員（河野 巧）

あと、就労支援A型とB型のほうは、それが4名ということでしょうか。お願いします。

◎福祉課課長代理（阿南むつみ）

河野委員のご質問にお答えいたします。就労継続支援のA型に関しましては、昨年度と現時点では余り人数は変わっておりませんが、B型に関しましては、5名程度、昨年度より増加しております。以上です。

○委員長（匹田 郁）

ほかにございませんか。

（ な し ）

○委員長（匹田 郁）

以上で福祉保健関係の議案質疑を終わります。ご苦労さまでした。

暫時休憩いたします。

午前10時35分 休憩

午前10時37分 再開

○委員長（匹田 郁）

再開いたします。

次にインフラ関係の議案について審査を行います。執行部の説明を求めます。

◎建設課長（小坂郡師）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

○委員長（匹田 郁）

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。質疑は挙手をもってお願いします。

（ 「なし」の声 ）

○委員長（匹田 郁）

以上でインフラ関係の議案質疑を終わります。ご苦労さまでした。

暫時休憩いたします。

午前１０時４０分 休憩

午前１０時４１分 再開

○委員長（匹田 郁）

再開いたします。

次に、産業関係の議案について審査を行います。執行部の説明を求めます。

◎産業観光課長（山木哲男）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

◎農林振興課長（目原康弘）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

○委員長（匹田 郁）

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。質疑は挙手をもってお願いいたします。

○委員（川辺 隆）

今回、産業観光課より、サーラ・デ・うすきの近隣の土地の用地取得の話が載っております。この理由が中心部の駐車場不足や障害者の駐車場がないとか、またイベント広場がないということですが、今後、近隣の用地の空きが出た場合、また同じようなものの考え方、町並みの新しい整備の考え方から見たときに、今後ともその近隣用地に関しては購入の可能性はあるのかということを少しお伺いしたいんですけども。

◎産業観光課長（山木哲男）

川辺委員のご質問にお答えします。先ほどの空き地があった場合、購入する考えがあるのかというご質問につきましては、前回の議会のほうで検察庁跡地の購入を計上させていただきました。今回も、空き地についてはまちなかの賑わいというか、利便性の向上のため計上させていただく予定ですが、今後につきましては、そういう物件が出て、また庁内で検討していかせていただきたいと思いますと考えております。以上です。

○委員長（匹田 郁）

ほかにございませんか。

○委員（河野 巧）

関連ですけども、歳出の１番と３番です。１番につきまして、これは今回だけの補助金になるのか、今後、継続してこういったときには補助金をつけるような形なのかが１点と、３番目のほうのサーラ・デ・うすきの駐車場用地購入費の中で、これまででしたら、料金を取ったと思うんですけども、この駐車場については料金を取るのか取らないのか、お知らせください。

◎産業観光課長（山木哲男）

河野委員のご質問にお答えします。まず、中央通り商店街への補助金の支出につきましては、

今回、中央通りから実はご相談がありまして、これについて県のほうと協議をさせていただき
ました。今後につきましては、このような案件ができましたらその都度、協議させていただき
たいと思っています。ですので、今回の駐車場の支出については、今回限りというふうな形で
今のところ考えております。サーラの駐車場用地購入費につきましては、運営については、こ
れから協議するような形になると考えていますが、先ほど申しましたとおり、障害者用の駐車
場合めて、現時点としては無料でいきたいと事務局のほうでは考えております。以上です。

○委員（河野 巧）

公共施設の中で、障害者の方用の駐車場であまりこう料金を徴収するのは見かけたことはな
いんですけども、一般の方に対しては、やはり全て無料っていうと、下屋敷とかいろんなところ
と、どうですかね、ここはとってここは取らないっていう理由づけは難しいと思いますんで、
私なんかは料金徴収したほうがいいのかなと思うんですけども、今の回答でいうと、今のところ
内部では無料でという計画で、よろしいんですかね。

◎産業観光課長（山木哲男）

河野委員のご質問にお答えします。委員の言われるとおり、今のところ無料でいきたいと事
務局側では考えております。以上です。

○委員（河野 巧）

こういった土地を購入した場合、所管は産業観光課なんですけども、その土地のものの自体は
財務経営になるんですか。それはどこが管理する形なるんでしょうか。

◎財務経営課長（荻野浩一）

河野委員の質問にお答えいたします。土地も含めて、行政財産になりますので産業観光課所
管の財産というふうになります。

○委員長（匹田 郁）

ほかにございませんか。

○委員（奥田富美子）

歳出の1番のところですよ。駐車場兼イベント広場ということで、イベントがあるときはイベ
ントのみに使って、イベントがないときは駐車場ということで良いですよ。駐車場は何台利
用できますか。

◎産業観光課長（山木哲男）

奥田委員のご質問にお答えします。駐車場は大体4台程度の広さと今想定をしております。
以上です。

○委員長（匹田 郁）

イベント広場。

◎産業観光課長（山木哲男）

駐車場の4台分ぐらいの広さをイベント広場にも兼用して使うようなイメージでございます。

○委員長（匹田 郁）

ほかにございませんか。

○委員（河野 巧）

歳出ナンバー６番、ほんまもの里うすき農業推進協議会の補助金ですけども、今後追加で何か事業を計画されてるのがあればお知らせください。

◎有機農業推進室長（竹尾智明）

河野委員の質問にお答えします。協議会の事業といたしましては、先ほど答弁しましたみどりの食料システム戦略の交付金を活用した有機栽培米の栽培方法、並びに学校給食への供給体制の確立に向けた調査研究課題の抽出などを行うようにしております。今回は、既に今年の４月からこの実証試験に入っておりまして、今回の追加分につきましては、米の収量の確定によるものとあわせて、国の交付金が交付決定額よりも若干下がりましたので、その分の追加分ということで、単費の分を補正させていただきました。以上でございます。

○委員長（匹田 郁）

ほかにございませんか。

（ 「なし」の声 ）

○委員長（匹田 郁）

以上で産業関係の議案質疑を終わります。ご苦労さまでした。

ただいまより１０分間休憩いたします。

午前１０時５７分 休憩

午前１１時０８分 再開

○委員長（匹田 郁）

再開いたします。

次に、教育委員会事務局の議案について審査を行います。執行部の説明を求めます。

◎教育次長（佐藤忠久）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

◎学校教育課参事監（麻生幸誠）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

◎学校教育課長（新名 敦）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

◎社会教育課長（川辺宏一郎）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

◎文化・文化財課長（日高昌幸）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

○委員長（匹田 郁）

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。質疑は挙手をもってお願いいたします。

○委員（河野 巧）

歳出ナンバー7番、文化財説明板の修繕料なんですけども、新規ということで、来年迎える30周年に向けてということのご説明でしたけども、国宝ということで、これ一般財源になってますけど、国・県の支出金、国に対してとかいうのは、予算要求は難しい案件なのかっていうのが1点と、細かく修繕費と印刷製本費と手数料っていうのがあるんですけど、手数料が3分の1程度を占めるんですけど、どういったのに手数料がかかるのかのご説明をお願いします。

◎文化・文化財課長（日高昌幸）

河野委員の質問にお答えいたします。まず財源につきましては、保全修理につきましては国県の補助は見込めませんので、これまでどおり、市の一般財源で賄っていきたいと考えております。もう一つの修繕と手数料等につきましては、傷みの激しい看板等がございます。例えば満月寺にあります木原石仏の看板は著しく激しいので、あれは元から全てやりかえるための修繕となっております。あとの分は一応調査した結果、ホキ2とホキ1の間にある説明版と、日吉神社にあります説明版と古園についての石材板は一応張り替えるような形の手数を組んでおります。あとは門前にあります第一如来も傷みが激しいので、その部分は、下の柱からやりかえたいと思っております。印刷製本につきましては、この分は等になっていますけれど、白杵城のパンフレットをやりかえたいと思っております。内容についても検討中で、その分の印刷製本費としてあげております。以上になります。

○委員（河野 巧）

私、この手数料がいろいろ学識経験者の方なんかの費用として出るものかなと思ったものですから、違うっていうのが分かりました。歳出の8番、平井家住宅のほうなんですけども、繰越明許費で今年度は難しいということなんですけども、復旧っていうのは、前のような形に復旧するのか、少し使い勝手がいいように改修考えてるのか、その辺のご説明をお願いします。

◎文化・文化財課長（日高昌幸）

河野委員のご質問にお答えいたします。平井家住宅につきましては原状復旧ですので、入り口の屋根のほうが落ちている部分と、あと室内の白壁が崩落しているので、その塗り替えとなります。ですので、あくまでも国の指定文化財ですので原状復旧というか、そのままになりますので、使い勝手等は考えておりません。以上であります。

○委員長（匹田 郁）

ほかにございませんか。

（ 「なし」の声 ）

◎文化・文化財課長（日高昌幸）

訂正させてください。すいません県の指定文化財ですので、申し訳ありません。

○委員長（匹田 郁）

以上で、教育委員会事務局の議案質疑を終わります。ご苦労さまでした。

暫時休憩いたします。

午前 11 時 17 分 休憩

午前 11 時 18 分 再開

○委員長（匹田 郁）

再開いたします。

次に、各特別会計の議案審査を行います。上下水道課所管の議案審査を行います。第 110 号議案 令和 6 年度臼杵市水道事業会計補正予算（第 2 号）を議題といたします。執行部の説明を求めます。

◎上下水道課長（齋藤隆生）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

○委員長（匹田 郁）

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。質疑は挙手をもってお願いします。ありませんか。

（ 「なし」の声 ）

○委員長（匹田 郁）

以上で、第 110 号議案についての質疑を終わります。次に、第 111 号議案 令和 6 年度臼杵市下水道事業会計補正予算（第 3 号）を議題といたします。執行部の説明を求めます。

◎上下水道課長（齋藤隆生）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

○委員長（匹田 郁）

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。質疑は挙手をもってお願いいたします。

○委員（河野 巧）

債務負担行為の部分で 1 番。先ほどご説明あった大分市の新規排出分ということで、委託料なんですけども、今年は途中っていうか 7 年度からってことなので、今回補正なんですけど単年度ごとに、何ですかね、予算を組んでいくような形になるのか、ご説明お願いします。

◎上下水道課長（齋藤隆生）

河野委員のご質問にお答えいたします。これは単年度ごとに契約をいたします。今回は特に、

新しく、運搬業者を決めないということでもありますので、12月議会で補正をいたします。その他継続的なものにつきましては、今後3月議会で、ご審議のほどよろしくお願いいたします。

○委員長（匹田 郁）

ほかにございませんか。

（ 「なし」の声 ）

○委員長（匹田 郁）

以上で第111号議案についての質疑を終わります。以上で上下水道課所管の質疑を終わります。ご苦労さまでした。

暫時休憩いたします。

午前11時25分 休憩

午前11時26分 再開

○委員長（匹田 郁）

再開いたします。

次に、保険健康課所管の議案審査を行います。第112号議案 令和6年度臼杵市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）を議題といたします。執行部の説明を求めます。

◎保険健康課長（川辺みさご）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

○委員長（匹田 郁）

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。質疑は挙手をもってお願いいたします。

○委員（河野 巧）

歳出ナンバー1番、保険給付費なんですけども、ご説明のように高額医療っていうか難しい治療が増えたってことなんですけども、給付する人数的には余り変わりがないのか、人数は減ってるけども、高額の方が増えてるのかその辺ご説明お願いします。

◎保険健康課長（川辺みさご）

河野委員の質問にお答えいたします。人数的には国保の被保険者自体が減ってきていますので、減ってはきていると思うんですけど、正確な人数については今把握をしておりませんので、すいません感覚というところでございます。

○委員長（匹田 郁）

ほかにございませんか。

（ 「なし」の声 ）

○委員長（匹田 郁）

以上で第１１２号議案についての質疑を終わります。次に、第１１４号議案 令和６年度白杵市後期高齢者医療特別会計補正予算（第１号）を議題といたします。執行部の説明を求めます。

◎保険健康課長（川辺みさご）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

○委員長（匹田 郁）

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。質疑は挙手をもってお願いいたします。

（ 「なし」の声 ）

○委員長（匹田 郁）

以上で第１１４号議案についての質疑を終わります。以上で、保険健康課所管の質疑を終わります。ご苦労さまでした。

暫時休憩いたします。

午前１１時３１分 休憩

午前１１時３２分 再開

○委員長（匹田 郁）

再開いたします。

次に、高齢者支援課所管の議案審査を行います。第１１３号議案 令和６年度白杵市介護保険特別会計補正予算（第２号）を議題といたします。執行部の説明を求めます。

◎高齢者支援課長（安藤隆文）

（ 補正予算重点事項説明資料に基づき説明 ）

○委員長（匹田 郁）

以上で説明が終わりました。これより質疑に入ります。質疑は挙手をもってお願いいたします。ございませんか。

（ 「なし」の声 ）

○委員長（匹田 郁）

以上で第１１３号議案についての質疑を終わります。以上で、高齢者支援課所管の質疑を終わります。ご苦労さまでした。

暫時休憩いたします。

午前 11 時 33 分 休憩

午前 11 時 34 分 再開

○委員長（匹田 郁）

再開いたします。

これより第 109 号議案 令和 6 年度臼杵市一般会計補正予算（第 7 号）に対する討論に入ります。

（ な し ）

○委員長（匹田 郁）

以上で討論を終わります。これより採決を行います。第 109 号議案については、原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

（ 「異議なし」の声 ）

○委員長（匹田 郁）

異議なしと認めます。よって、第 109 号議案については原案のとおり可決すべきものとして決しました。以上で、第 109 号議案についての議案審査を終わります。次に、特別会計に入ります。特別会計の第 110 号議案から第 114 号議案までは一括で討論を行います。

（ な し ）

○委員長（匹田 郁）

以上で討論を終わります。これより採決を行います。特別会計第 110 号議案から第 114 号議案については原案のとおり可決することにご異議ありませんか。

（ 「異議なし」の声 ）

○委員長（匹田 郁）

ご異議なしと認めます。よって、第 110 号議案から第 114 号議案については原案のとおり可決すべきものとして決しました。以上で第 110 号議案から第 114 号議案についての議案審査を終わります。以上で本委員会に付託を受けました議案の審査を終わります。

以上をもちまして予算委員会を閉会いたします。

午前 11 時 36 分 閉会

臼杵市議会委員会条例第 30 条第 1 項の規定により、ここに記録を作成する。

令和 6 年 12 月 9 日

臼杵市議会

予算委員会委員長 匹田 郁